



令和8年7月24日

「地域構想推進プラットフォーム」構築等推進事業の採択結果を公表します

令和8年度予算「地域構想推進プラットフォーム」構築等推進事業について、文部科学省に設置された選定委員会における審査を踏まえ、本事業の採択案件を決定しましたのでお知らせします。

1. 事業の目的

本事業（「地域構想推進プラットフォーム」構築等推進事業）は、2040年における各地域の社会や産業のあるべき姿を見据え、高等教育機関の長、地方公共団体の長、地域産業界の代表者をはじめ、地域の産学官が様々なレベルで緊密に連携し、各地域の人材需要や産業界等のニーズを共有しながら、高校改革と連動した高等教育改革をはじめ、地域ニーズを踏まえた人材育成方を協議・実行するための連携基盤を構築することを目的としています。

2. 審査状況

令和8年4月24日～5月29日までの期間にて公募を行い、37件の申請を受け付けた後、『「地域構想推進プラットフォーム」構築等推進事業選定委員会』における審査を踏まえ、別添のとおり20件を採択しました。具体的な採択一覧については別紙1をご覧ください。また、主な取組例は別紙2をご覧ください。

3. 事業内容

事業内容の詳細は別紙3をご覧ください。

<担当>

高等教育局大学振興課地域大学振興室
室長補佐 福田 翼（内線 5837）
支援係長 川又 健正（内線 3667）
電話：03-5253-4111（代表）
03-6734-3667（直通）

令和8年7月24日

**「地域構想推進プラットフォーム」構築等推進事業
申請・採択状況について**

(1) 申請件数

件 数	37
------------	-----------

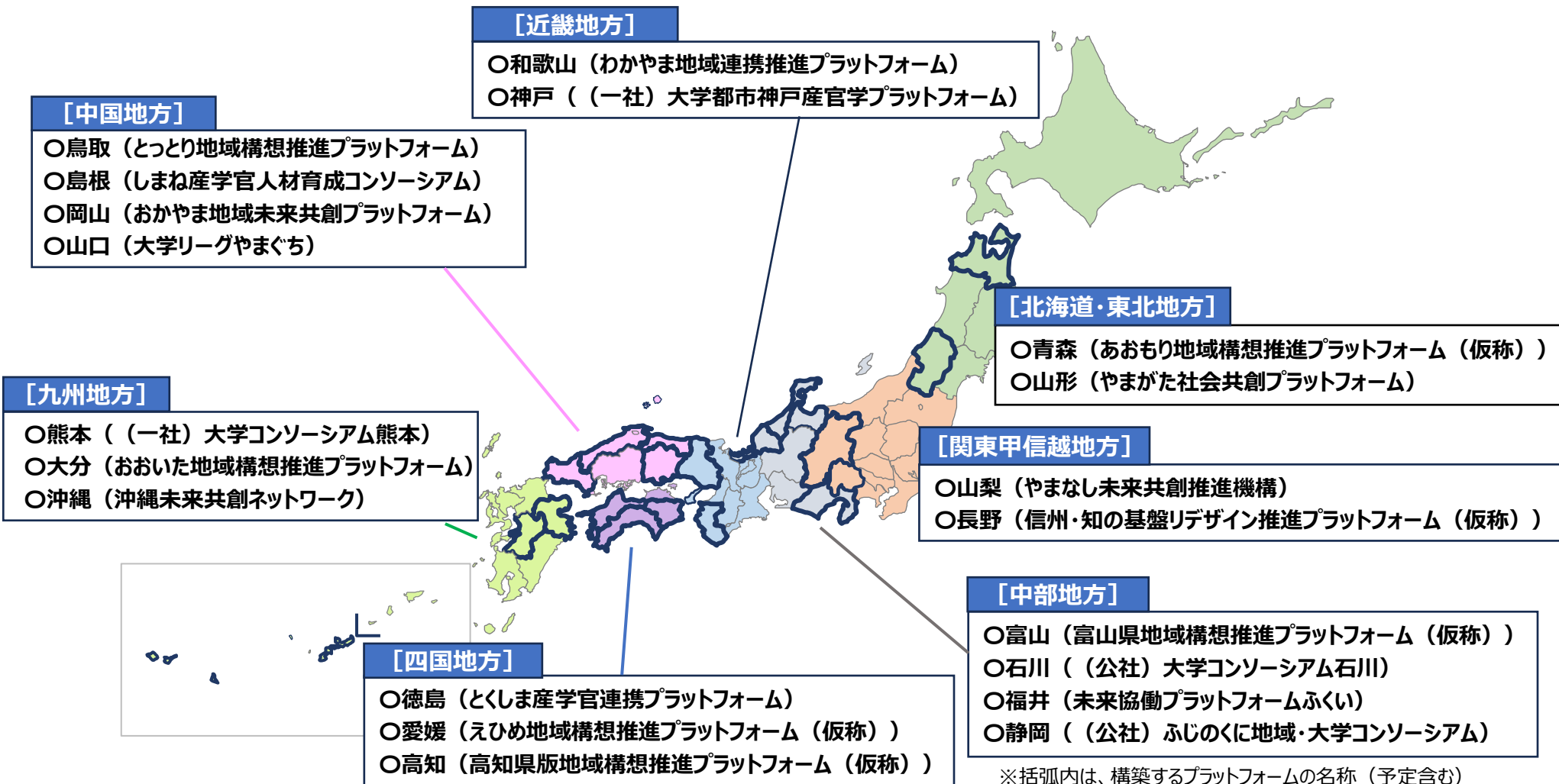
(2) 採択件数

件 数	20
------------	-----------

(3) 採択一覧

事業者名	構想名
弘前大学	人口減少社会を支える産業人材の育成・定着と高等教育機関へのアクセス確保を実現する青森モデルの構築
やまがた社会共創プラットフォーム	「やまがた共創プライド」に基づく人材循環形成プラットフォームの高度化 ～高校教育改革を起点としたオールやまがた共創モデルの構築～
富山県地域構想推進プラットフォーム検討委員会	ウェルビーイングとやま人材創出事業～高大・産学の一体改革による高等教育と地域定着の構造的転換
公益社団法人大学コンソーシアム石川	学都いしかわ地域構想推進プラットフォーム ～大学コンソーシアム石川(UCI)20年の実績を基盤とし、石川の未来を描く地域構想推進プラットフォームへ～
未来協働プラットフォームふくい	産官学医金が連携した福井を支える人材の初等・中等教育からの切れ目ない育成
山梨大学	やまなし未来共創推進機構の創設
信州大学	「信州・知の基盤リデザイン推進プラットフォーム」の構築
公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム	静岡県版「地域構想推進プラットフォーム」推進事業
一般社団法人大学都市神戸産官学プラットフォーム	チャレンジし続けるグローバル人材の育成・定着を通じて産官学、地域がともに進化していく大学都市神戸産官学プラットフォーム
わかやま地域連携推進プラットフォーム	「わかやま地域×ひと創生エコシステム」確立に向けたプラットフォーム構築事業
鳥取大学	2040年を見据えた地域高等教育システム再構築(とっとり地域人材循環エコシステムの確立)による人材育成
しまね産学官人材育成コンソーシアム	しまね産学官人材育成コンソーシアムの機能強化による地域未来創造基盤の構築 - 理数教育と産業連携を統合する教育エコシステムの実現 -
おかやま地域未来共創プラットフォーム	ユース参画で創る地域未来・産学官金言連携による「おかやま地域未来共創プラットフォーム」の完全自走化モデル構築
大学リーグやまぐち	「大学リーグやまぐち」の地域構想推進力強化 ～学べる・働ける魅力あふれる山口県の実現～
とくしま産学官連携プラットフォーム	2040年を見据えた持続可能な産学官金連携による徳島地域人材育成システム～徳島輪踊りシステム～の構築
愛媛大学	えひめ地域構想推進プラットフォーム構築事業
高知大学	「高知県版地域構想推進プラットフォーム」(仮称)による地域人材育成エコシステムの形成
一般社団法人大学コンソーシアム熊本	「育て、活かし、定着させる」地域人材循環モデルの確立
おおい地域連携プラットフォーム	おおい地域構想推進プラットフォーム構築
沖縄未来共創ネットワーク	沖縄地域構想推進プラットフォーム - 既存連携組織の有機的連携による沖縄未来共創基盤の構築 -

- 「地域構想推進プラットフォーム」構築等推進事業（7億円（R8新規））には、**37件の申請**。事業選定委員会を経て**20件を採択**。全国展開に向け、**申請・採択の有無に関わらず各地域のP F構築支援に取り組む**。
- 同事業を通じ、2040年の社会を見据え、**知事、学長、地域産業界等の代表者をはじめ地域の産学官が緊密に連携し**、各地域の人材需要や産業界等のニーズを共有しながら、**地域の医療・福祉、産業、インフラ等を支える人材育成方策の協議・実行の取組を促進し**、**高校から大学・大学院等を通じた人材育成システム改革を推進**。



「地域構想推進プラットフォーム」構築等推進事業 採択プラットフォームの主な取組

知事と学長をはじめとした地域の産学官金等が連携し、各地域の強みや実情を踏まえた医療・福祉、産業、インフラ等を支える人材の育成、高等教育のアクセス確保方策を協議・実行する取組を支援

【岡山】おかやま地域未来共創プラットフォーム

- ・地域を担う若者である**高校生・大学生、若手起業家・社会人が参画する「おかやま未来創生ユース会議」を整備**するなど、県の課題に対応した実践的なアクションタンクを創設。
- ・**ものづくり・フードテック等重点分野における高度DX・GX・AX人材育成**や、保健・福祉・保育分野の専門高校・専門学校も含め高校・高等教育全体でアドバンスト・エッセンシャルワーカーの育成等を推進。

【福井】未来協働プラットフォームふくい

- ・既存PFの取組を基盤として、新たに次世代人材育成部門を整備し、初中段階からの切れ目ない人材育成を強化。
- ・**理系比率の高い学部定員構成**を生かし、県内小中高校や地元ものづくり企業等との連携を通じて、**地域産業界が求める次世代理系・AI人材の育成基盤を整備**。
- ・県内報道機関等と連携した取組の発信力強化等を通じて、**保護者等が進路形成に関心を持つ機運醸成を図る**。

【熊本】（一社）大学コンソーシアム熊本

- ・（一社）大学コンソーシアム熊本を中核とし、**半導体のみならず、医療や農業等も含め2040年を見据えた持続可能な地域人材基盤の確立**を目指し、地域に必要な人材の育成・実装・定着まで一体的に推進する地域人材循環モデルを確立。

【青森】あおり地域構想推進プラットフォーム（仮称）

- ・青森県知事と弘前大学長が共同代表となりPFを構築。
- ・**スマートフードやエネルギー・フュージョンなどの地域産業分野や、医療・福祉分野など地域の社会・生活基盤を支える分野**に関する部会を関係する国公立大学・短大・高専、県関係部局、関係企業・団体等が連携して構築し、青森県内の高等教育環境の整備や地域に必要な人材育成等を推進。

【静岡】（公社）ふじのくに地域・大学コンソーシアム

- ・公益社団法人（ふじのくに地域・大学コンソーシアム）内に地域構想推進会議を整備し、地域内の人材需要等の調査や地域高等教育ビジョンの策定等を推進。
- ・**高校改革先導拠点への伴走支援や企業課題解決型PBLの実装**等の取組を通じて、人材循環エコシステムを構築。

【愛媛】えひめ地域構想推進プラットフォーム（仮称）

- ・**県内全ての大学・短大に加え、専修学校団体も参画する全県型のPFを構築**。
- ・EBPMによる人材需給の分析部門と、**地域の産業クラスターである造船・紙・水産業を始めとする産業分野や、地域の社会基盤を支える医療・看護・福祉分野**など地域に必要な人材育成部門が有機的に連携し、PFに参画する産学官学民と協働して愛媛県内の持続・発展に向けた人材育成を推進。



「地域構想推進プラットフォーム」構築等推進事業

● 背景・課題

- 急速な少子化が進行する中、学生募集停止が相次ぐなど地域の高等教育機関に困難が生じており、地元進学希望者の高等教育機会の確保や、地域の生活・産業基盤等に大きな影響が生じる恐れ。
- このため、2040年の社会を見据え、各地域の高等教育を取り巻く状況や課題、将来の人材需要等を共通認識し、地域関係者と一体となって具体的な取組につなげることが必要。
- 地域の高等教育機関単独での取組には限界があり、**地域にとって真に必要なかつ魅力ある高等教育機関へのアクセス確保**のため、**各地域の大学間・産学官金等間の連携推進方策**を講じる必要。

- 大学進学者数推計
(2024年) 約63万人⇒**2040年には約3割減少**
- 大学進学時の都道府県別流入・流出者
⇒ (2024年) **38道県で流出超過**
(出典) 文部科学省調べ
- 若い世代が出身地域を離れた理由
⇒ 男女ともに、「**希望する進学先が少なかったから**」が最多の理由 (出典) 内閣府調べ

2040年の社会を見据えつつ、地域の高等教育機関へのアクセス確保・人材育成を推進するため、各地域の施策展開に資するプラットフォームのモデル構築を実施

◆ 事業内容

- 地域の人材需給等を踏まえた高等教育機関における人材育成のあり方などについて、地域内の高等教育機関の長と地方公共団体の首長をはじめとした産学官金等の関係者が主体的かつ継続的に議論を行う協議体（地域構想推進プラットフォーム）を構築。
- 議論を行う協議体に配置される大学間・産学官連携の推進役となるコーディネーターを中心に、各地域の魅力的な高等教育機関づくりに関する取組を推進。
- 採択事業の参画機関（高等教育機関、地方公共団体等）と、文部科学省をはじめとする関係省庁との定期的な対話の機会を設け、モデル構築に向けた強力な伴走支援を実施。

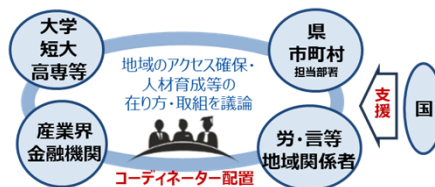
【事業期間】3年（令和8年度～令和10年度）

【件数・単価】10件×7,000万円程度

※モデル構築という性質を踏まえ、採択に当たっては事例の多様性についても考慮。

地域構想推進プラットフォーム

- ✓ 地域の将来ビジョンや大学等の研究・教育の構想・推進策を地域全体で情報共有・共通認識
- ✓ 大学等、地方公共団体、産業界等の地域関係者が一体となって、国と連携しながら地域のアクセス確保等の取組を支援



アウトプット（活動目標）

- モデル事業の採択数

短期アウトカム（成果目標）

- 目標値に達したKPI数/採択事業ごとに設定した全てのKPI目標数

長期アウトカム（成果目標）

- PFでの議論を踏まえて、地域アクセス確保や、地域において必要な人材育成に向けた取組を行う大学の数

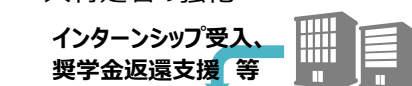
【プラットフォームでの議論を踏まえ期待される取組例】

- 地域の人材需給や産業構造のニーズ等や、高校教育改革と連動した教育組織・カリキュラムの改革



プラットフォームでの議論

- 高校段階から地域の高等教育機関への接続強化や、自治体等による就職支援等を通じた地域への人材定着の強化



インターンシップ受入、奨学金返還支援等



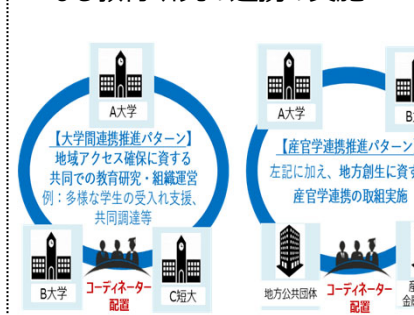
探求学習への協力等

地方大学への進学

- 地元企業や金融機関、大学のリソース等を結集し、地域の強みを生かした新産業の創出



- 連携開設科目の設置にとどまらない、地域アクセス確保のための更なる教育研究の連携の実施



(担当：高等教育局大学振興課地域大学振興室)